

校長室だより NO. 2

ひだまり



南砺市内図書館共通システムの利用も推進しています。

< ところ豊かに > ブックトーク in 平中



4月のテーマ「音楽」

大人気音楽ユニットのYOASOBIが小説を原作として曲を書いていることから、「この曲は、〇〇の小説が元ネタになっている」ということを紹介されました。（「夜に駆ける YOASOBI 小説集」）

5月のテーマ「食」

滝沢カレンさんの、彼女独特の文章で書かれた一風変わった料理本とのこと。（「カレンの台所」）カレンさんつながりで、主人公が朝起きたらベッドになっていたという「馴染み知らずの物語」は折口さんおすすめでした。（カフカの「変身」をなぞっている？）

平図書館より

来ていただいています

今年度より、平図書館と連携し、司書の折口さんに来ていただいてブックトークを行っています。月に一度、朝の会の時間に全学年と教職員で聞いています。

4月は「音楽」、5月は「食」をテーマに話していただきました。

「ブックトーク」とは、あるテーマに沿って何冊かの本を順序立てて紹介することです。実際の本を取り上げて表紙を見せたり、紹介したい部分を抜き出して音読したりします。今までに手に取ったことのない新しい分野の本との出会いがあったり、本の著者やテーマに関心をもったりするきっかけにもなります。

そして、何よりもの魅力は、折口さんの生の声で話していただけることです。本屋や図書館等での、気の利いた興味をそそる文字によるポップも素敵ですが、人の声によるブックトークは、話す人と聞く人の間に生まれるコミュニケーションにもなります。

今回は、折口さんにテーマをお任せしました。どんなブックトークになるのか楽しみです。